



# よなごびと

| 第73回 |

プロバレエダンサー

いぐち はるか  
井口 陽花 さん

“人の心を動かす  
ダンサーになりたい”

“”

井口さんは、米子市出身のプロバレエダンサーです。現在、チェコ国立バレエ団で世界を舞台に活躍しています。

井口さんがバレエを始めたのは5歳のとき。姉が通うバレエ教室で、「軽やかに美しい踊る姿が妖精みたい」とバレエにひかれ、自身も市内の教室に通い始めました。

小学4年生の頃、ロシア人バレエダンサー、ディアナ・ヴィシニヨーワが『カルメン』を「まるで憑依したように」踊る映像を見て衝撃を受け、

高校1年生で単身ロシアへ。ヴィシニヨーワも学んだ世界最高峰の国立バレエ学校・ワガノワ・バレエ・アカデミーに入学しました。世界中で選抜された生徒との切磋琢磨に加え、夜は日本の通信制高

校の勉強にも勤しむ過酷な日々に、「大変だった」と振り返るもの、「家族の支えがあつて乗り越えられた」とほほえみます。

卒業後はロシアのバレエ団で3年間、舞台に立ちましたが、ウクライナ侵攻が開始。「夢が叶った舞台を去るのはとても怖かった」と苦渋の決

断で帰国しましたが、1年間の就職活動を経てチェコの名門バレエ団に合格し、「この経験で自分も踊りも成長できただ」と声を弾ませます。

ひのき舞台へと続く険しい道のりの中で、原動力になつたのは「見た人の記憶に残る、人の心を動かすダンサーになりたい」という強い思い。幼い頃の憧憬を胸に、夢に向かって飛躍を続けます。



チェコ国立バレエ団は首都プラハを拠点として公演を行っている

米子市的人口と世帯数 令和6年10月末現在（住民基本台帳による） ※（）内は前月比

人口 144,157人(+15人) 男性 68,777人(+22人) 女性 75,380人(-7人) 世帯数 68,916世帯(+61世帯)